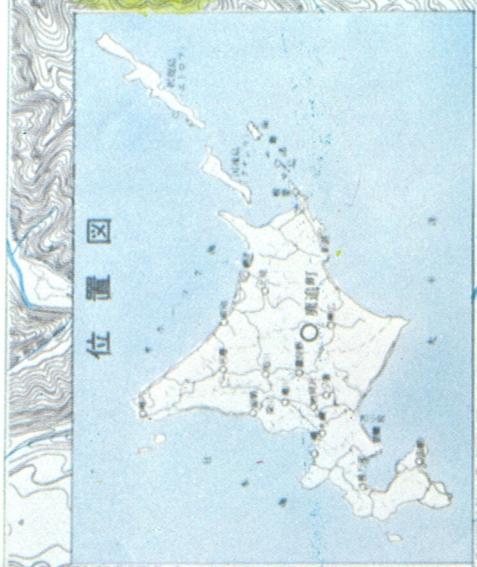


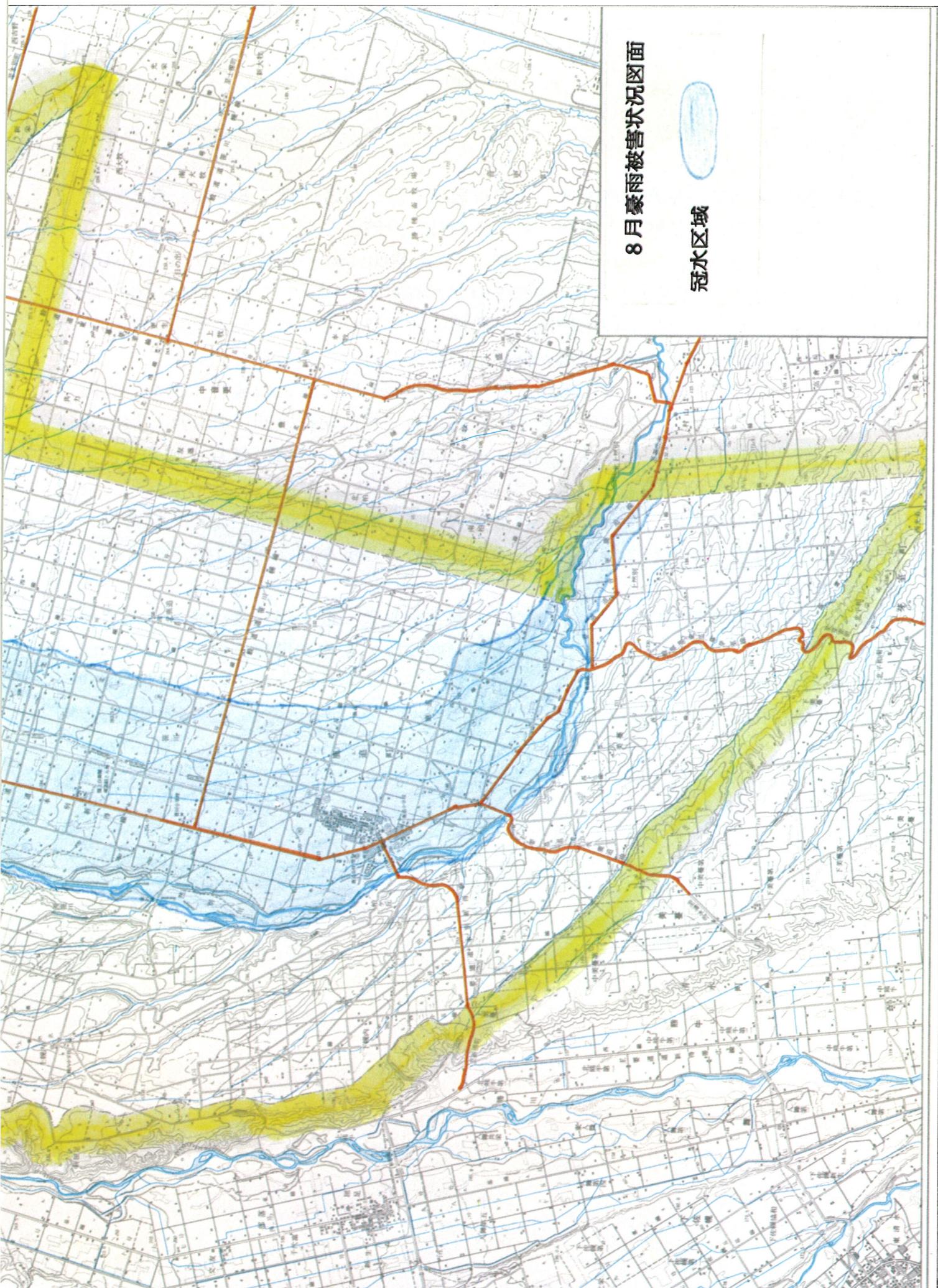
農業被害

然別川氾濫による町内冠水図



8月豪雨被害状況図面

冠水区域



今回の集中豪雨による農業被害は、被害戸数450戸、被害面積5,845ha、被害総額3,722,686千円で、平年推定生産額に対して約45%の被害となった。

作物ごとの被害率は、飼料作物28.7%、てん菜26.1%、馬鈴しょ20.1%、豆類13.7%、小麦8.5%、野菜・その他2.9%の順で、被害の原因としては、飼料作物では牧草の成長期・デントコーンの出穂期に、農地の流失及び冠滯水による枯死、生育不良、倒伏などによる腐敗や機械収穫が極めて困難なため大きな損害を招いた。

てん菜では根部肥大期に、また馬鈴しょでは塊茎肥大期に表土の流亡や濁水の冠滯水によって、茎葉の損傷や茎腐敗が発生、豆類にあっては開花盛期・着莢期に根の損傷及び枯死や生育不良が、小麦は成熟期にあって倒伏による収穫の遅れや穗発芽による品質低下が主なものと考えられる。

農業用施設等の被害は、畜舎13棟、農機具舎72棟、農機具126台、肥料・農薬等の冠水や浸水のほか、乳牛が2頭、肥育豚が37頭流失されるなど、総額146,169千円の被害を受けた。

また、この災害発生に伴い対策本部では、被害額をより最小限に食い止めるため技術対策を発表し、畑作物にあっては病害虫の徹底防除、家畜や環境施設にあっては伝染病の発生予防に努めるよう、農協・共済・ホクレン・普及所などの町内各関係機関の協力を得て技術指導に努めた。

農業被害一覧表

区分	項目	作目	被害戸数	被害数量	被害額
畑作物被害	豆類	小麥		462戸	316,448千円
		大豆		132戸	82,434
		小豆		257戸	185,227
		菜豆		423戸	243,712
		小計		812戸	511,373
	馬鈴薯	しょ		436戸	748,416
	雜穀類	そば		15戸	5,846
	てん	菜		825戸	972,034
	野菜	その他		112戸	100,892
	飼料作物	牧草		2,188戸	467,155
		デントコーン		977戸	594,447
		エン麦		18戸	6,075
		小計		3,183戸	1,067,677
	その他畑作物				
	畑作物合計		450	5,845戸	3,722,686
畜産被害	乳牛	(流失)		2頭	550
	肥育豚	(流失)		37頭	1,628
	防疫				1,221
	計				3,399
農業施設被害	普通農施設			62	34,107
	共同利用施設			149	63,247
	牧野施設			一式	1,399
	肥料・農薬・乾牧草				44,017
	計				142,770
	被害総合計				3,868,855千円